

## 平成27年度第5回番組審議会議事録

1. 開催年月日	平成28年 1月26日(火)
2. 開催場所	(株)フラワーコミュニティ放送
3. 委員の出欠	<p>委員総数 5名</p> <p>参加委員数 4名</p> <p>出席委員の氏名 吉田武美、梶山立志、時里康範、秋元一浩、</p> <p>欠席委員の氏名 福島房子</p> <p>放送事業者側出席者名 取締役放送局長 早野久則</p>
4. 議題及び議事の概要	<p>(1)報告事項 ・「深きよんの未知草(みちくさ)」について 出演者・・・深谷教子(ふかやきょうこ)</p> <p>(2)審議事項 ・上記番組について</p> <p>(3)その他事項 ・その他事項 ・次回番組審議会の日程決定</p>
5. 審議内容・答申意見に対するの処置等	<p>内容</p> <p>・前回平成27年度第4回番組審議会議事録及び今回審議頂く番組出演者資料、関係資料等を配布し確認後、放送同録を再生しながら審議に入りました。</p> <p>&lt;局長より&gt;</p> <p>今回審議頂くのは、お配りした深谷教子氏のコーナー「深きよんの未知草」です。</p> <p>資料にある様に深谷氏は現在、鴻巣市教育支援センターの教育指導員を務めています。ここでは0歳から15歳までの教育の推進、学校・家庭・地域及び福祉等の関係機関との連携強化を目指しています。</p> <p>前職は小学校教諭で市内の各学校を歴任、学校長も務めていました。</p> <p>この学校長時代に連載した学校だよりのタイトルにあったコーナータイトルを用いて、内容は鴻巣の話題を含めた様々な体験や得た知識を紹介していきます。</p> <p>「深きよん」というのは当時、深田恭子さんが全盛のころの小学校5年生の女子が「先生は1文字違いだよね!」から「深きよん」を使うようになったということです。</p> <p>&lt;次ページへ&gt;</p>

<前ページより>

<番組審議委員より>

話が上手いと思います。話す表題からぶれないで自分の考え方、意見をもってコーナーを話しています。

鴻巣市馬室小学校の校長先生をされている時だったと思いますが評判の先生だったと思います。話す声も良く聴き易いと思います。今回のコーナーの内容、753（しちごさ）ですが、小学生の授業理解力が7割、中学生が5割、高校生が3割等、教育者としての話はとても興味深く適した内容と思います。

選曲が同世代ということでフラワーラジオのリスナーを考えればちょうど良いと思われます。

今回、鴻巣弁の「そうなん」について話していますがコミュニティ放送としてこうした地域弁を取り上げるのは良いことだと思います。又、出演者の深谷氏の母方出身地が市町村合併で一緒になった川里村であることからの同じ鴻巣でも川里地区独特の話し方があるという話も良いと思います。

淀みなく、かまないし、素晴らしい話方だと思います。

やはりアナンスアカデミーまで出てアナウンサーを目指していたというのは分かります。是非、今後も定期的に番組をお願いしたいと思います。

東京の話題だけでなく鴻巣の話題が入っていて良いと思います。

初めての生放送でこれだけ話せるというのは凄いことだと思います。

TVの「おはスタ」にも馬室小学校の紹介で出演されていましたがこうしたメディア出演は適任かと思います。

是非、鴻巣市の特産である「お雛様」や「花」の取材等にも協力頂ければずっと深い内容がインタビューで掘り出せると思います。

かなりの経験や知識が豊富に思われますからお願いしたいです。

<局長より>

様々な番組へのご意見、ありがとうございました。今後共、宜しくお願い致します。深谷氏の今後の出演、協力については、今回のご意見も参考に進めて行きたいと思致します。

<その他事項>

特になし

<次ページへ>

<前ページから>

次回の番組審議会の日程決定

<番組審議委員長より>

平成28年 2月の番組審議会を休会とし、次回の平成27年度第6回番組審議会を平成28年 3月29日、午後18時から開催とすることを決議します。

この番組審議会については、フラワーラジオの放送及びインターネットホームページを通じて公開されています。

社 名	株式会社フラワーコミュニティ放送
-----	------------------